

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	町家活用推進事業				事業番号	008-058	
担当部署名	文化観光局	局	歴史遺産活用部	部	文化財課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(2)環濠エリア・堺旧港の魅力の創出	
			有	取組の方向性	①さかい利晶の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数				
			有	現状値	182.6万人(2019年度)		目標値	300.0万人(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9	
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	

2	関連計画	堺市歴史的風致維持向上計画（第2期）		
3	事業開始年度	平成 14 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	文化財保護法、堺市文化財保護条例、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律、堺市立町家歴史館条例		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	市民及び入館者(令和7年度実績36,303名)	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的	堺の類いまれな歴史文化資源である町家歴史館（鉄炮鍛冶屋敷・山口家住宅・清学院）及び関連する資料について、市内外において広くその文化財的価値を共有することにより当該価値を後世に継承する。町家歴史館及び関連する資料等を活用した各種事業の実施により、同館及び環濠エリアへの誘客促進を図る。		
8	事業内容	○指定管理業務 ・施設の運営に関する業務（受付、広報等） ・施設の維持管理に関する業務（保守点検等） ・堺の歴史文化を活かした誘客促進事業の実施（各種イベントの実施等） ・その他緊急時の対応等（災害時の対応等） ○直営業務 ・企画展の実施		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	指定管理者・委託業者		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	堺市立町家歴史館入館者数	人	目標値	50,000	51,500	53,045	—
			実績値	33,098	36,303		
			達成率	66%	70%		
当該指標を選定した理由	環濠エリア内で来訪魅力を創出する施設でありKPIとの関連を有することに加え、本市所有の文化財公開施設であり明確な数値の計測が可能であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者が設定した目標①年間入館者数50,000人、②50,000人を基準として翌年度以降毎年3%増とする。						
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	堺市立町家歴史館での展示等の回数	回	目標値	338	338	338	
			実績値	1,102	1,117		
			達成率	326%	330%		
当該指標を選定した理由	文化財施設としての公開だけではなく、季節毎の展示とイベント等を組み合わせることで、来館者数の増加が見込まれるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	歴史講演会、体験事業、季節ごとの建具入替、展示・イベント等の実施回数						

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	町家活用推進事業	事業番号	008-058
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量											
事業コスト			※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。					(単位：千円)			
13	財源内訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
			決算		決算		当初予算		当初予算		
		事業費 (a)	106,892		45,255		47,307		47,848		43,218
		国支出金	33,505		0		0		0		0
		府支出金	0		0		0		0		0
		市債	14,500		0		0		0		0
		その他 (ふるさと納税寄附金、国際文化観光基金繰入金等)	22,677		18,496		5,514		39,898		39,869
		受益者負担金(使用料、手数料等)	257		0		0		0		0
		一般財源	35,953		26,759		41,793		7,950		3,349
		14	人件費 (b)	25,690		16,650		17,400		16,800	
15	年間経費 (c)=(a)+(b)	132,582		61,905		64,707		64,648		64,098	
事業費の内訳			(単位：千円)								
16	事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち一般財源	項 目	年度		事業費	うち一般財源
		会計年度任用職員報酬	R7	決算	1,993	1,993	展示資料修復・製作	R7	決算	3,047	0
			R8	予算	2,264	2,264		R8	予算	200	0
		費用弁償 (通勤費)	R7	決算	384	384	鉄炮鍛冶屋敷企画展示パネル等作成業務	R7	決算	573	0
			R8	予算	156	156		R8	予算	600	0
		謝礼金	R7	決算	387	387	鉄炮鍛冶屋敷資料保存総合的病害虫管理業務委託	R7	決算	759	759
			R8	予算	158	158		R8	予算	770	0
		登録有形文化財清学院土地賃借料	R7	決算	472	472	鉄炮鍛冶屋敷庭園苔撫育業務	R7	決算	0	0
			R8	予算	472	472		R8	予算	425	0
		町家歴史館管理運営業務 (指定管理費)	R7	決算	37,085	3,122	その他 (需用費、工事請負費など)	R7	決算	3,148	833
R8	予算		37,085	0	R8	予算		1,088	299		

Ⅳ. 事業の効率性					
単位当たり経費					
17	区 分	単位	令和6年度	令和7年度	
	① 堺市立町家歴史館入館者数	人	33,098	36,303	
	② 上記①にかかる年間経費	千円	40,879	40,705	
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,235	1,121	
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価					
費用対効果に係る所見					
18	鉄炮鍛冶屋敷企画展や各館での季節毎の展示の実施による従来の来館者層への確実なアプローチに加え、ファミリー層に向けた山口家住宅での「えほん原画展」の実施や「紐とけば堺2026 SAKAI EXPO スタンプラリー」への参画等により幅広い層に訴求したことで令和6年度に比べ入館者数が増加した結果、単位当たり経費の減少につながった。				
KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)					
19	・令和7年度の町家歴史館入館者数は目標水準を下回ったものの、従来からの来館者層に向けた展示等の実施に加え、ファミリー層や若年層といった新規層に訴求力の高いイベントを実施・参画したこと等により、昨年度以上の誘客につながる結果となり、KPIに寄与した。 ・令和7年度は、「大阪・関西万博」開催に合わせ、明治の博覧会をテーマとした鉄炮鍛冶屋敷での企画展の実施や、万博チケット提示による入館者特典の付与、万博をテーマとしたイベントへの参画等、万博に関心のある層に対して町家歴史館のPRにつながる取組を実施した結果、町家歴史館ひいては環濠エリアへの関心を高めることができた。				
令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見 (前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載)					
20	必要性 ■ 高い □ 低い	町家歴史館では、文化財及び関連資料の保存・公開に加え、企画展やイベントの実施、指定管理者のノウハウを活用した運営により誘客促進を図ってきた。その結果、入館者数は増加傾向にあり、新たな来館者層の獲得にもつながっている。町家歴史館は環濠エリアへの誘客と歴史文化の継承を担う重要な拠点であり、今後も本事業の必要性及び有効性は高い。			
	有効性 ■ 高い □ 低い				